

## 「コアラは何の仲間なの？」

副校長 神田 敏之

今年も梅雨を迎え、雨降りの日が多いですが、合間の晴れた日には水泳学習を行い元気な声が響いています。

一年生の金沢動物園遠足の引率をしました。子どもたちと一緒に楽しく一日を過ごしました。

動物園に入ると「動物園好き!」「動物の世界に来た」と何人かの子どもが話しかけてきました。金沢動物園では、「なかよしトンネル」というトンネルを通して動物園に入ります。そのこともあり「動物の世界に来た」という言葉が出てきたのでしょうか。子どもたちと話していると素晴らしい表現に出会うことがよくあります。

しばらく進むとオカピの展示がありました。「オカピはキリンの仲間なんだよ」とある子どもが言いました。この子どもは以前にも来たことがあってそのときに知ったそうです。体の一部にしまの模様があり一見シマウマの仲間ように見えますがキリン科の動物です。それを聞いた子どもが「脚がキリンに似ている」と言いました。なるほど、確かにキリンの脚と似ています。似ていると聞きどこが似ているのかを探したのでしょう。

さらに「シマウマはウマの仲間なのかな?」「コアラは何の仲間?」と子どもたちの問いは広がっていきました。

子どもたちは、学校の学習も含め生活の中で様々な「問い」をもちます。これが主体的に取り組む学習のきっかけです。「問い」を解決し、そこからまた新たな「問い」が生まれて解決する、というように「問い」が連続していくような学習が理想です。たとえ大人が用意した問題がスタートであっても、動物園の例のように子どもたちは様々な「問い」をもちはじめます。時には言葉が足りないことや本筋からそれていることもあるかもしれませんが、それでも大人としては、「問い」をもてたことを認め、今すぐではなくてもその「問い」について一緒に考える機会をもてたらよいと思っています。

### お礼

一日授業参観では、多くの方に来校していただき子どもたちの様子、授業等をご覧いただきました。お子さんの新たな一面を見つけられた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

また、防犯上正門の扉を常に閉めておくように掲示をしておきましたが、皆様のご協力のもと常に閉まっている状態でした。子どもの下校後から17時まで同様ですので、キッズクラブのお迎え等で来校されたときも閉めておくようにお願いします。

参観並びに扉を閉めておくことへのご協力をありがとうございました。